

(3) H23年度公募からの改修点

1. 研究計画調書承認時のガイドライン提出状況による制御

- ① 事前に有効なガイドライン報告書を提出している研究機関担当者のみが研究計画調書の承認機能を実行できるようにしました。

Screenshot 1: Approval - Application Status Confirmation

The page displays a table of research projects. One project is highlighted with a red box around the 'Approval' button.

番号	研究種目名	学術受付期間	応募者名	部署名・職名	研究者番号	研究課題名	作成日	所属研究機関	研究計画調書登録	登録状況
<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない	平成XX年度 基盤研究(I)	XXXX年XX月XX日XX時XX分	応募_一郎	理工 教授	XXXXXXXXXX	AAAの研究	XXXX年XX月XX日	所属研究機関受付中		所蔵研究機関受付中

Screenshot 2: Research Plan Approval Confirmation

A confirmation dialog box is shown with 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

Screenshot 3: Processing Status

The system is processing the approval request.

※ 研究計画調書承認時点において、ガイドライン報告書未提出であった場合には、承認行為が完了できず、エラーメッセージが表示されます。

※ ガイドライン報告書が提出されている場合には、通常の承認処理が行われます。

(4) 操作上の注意点

1. 研究計画調書の承認・却下

- ① 科研費応募に係る研究計画調書の「承認・却下」処理は、科研費電子申請システムのトップメニューから操作いただくことになります。

(注意)

e-Rad トップメニューにある、「応募受付状況検索（承認・却下）」メニューでは、科研費応募に係る研究計画調書の「承認・却下」処理ができません。



- ② 応募者から研究機関へ研究計画調書又は応募情報が送信された後、研究機関において未承認の研究計画調書、又は未確認の応募情報が存在する場合、「所属研究機関担当者向けメニュー」画面、及び「研究種目選択」画面の該当する研究種目名の左側に、未承認（未確認）課題がある旨のメッセージが表示されます。



(5) 応募情報(Web入力項目)

※ 以下の「入力画面イメージ」については、基盤研究（A・B）（一般）の様式で例示しています。

①応募者用の入力画面イメージ(応募情報：「新規・継続区分」～「開示希望の有無」)

最終保存日時を表示します。

最終保存日時:XXXX年XX月XX日 XX時XX分

画面を表示してから29分経過

最終保存日時からの経過時間を表示します。

一時保存

【研究経費(千円未満の端数は切り捨てる)】(0の場合も記入すること。)

年度	研究経費 (千円)	使用内訳(千円)				
		設備品費	消耗品費	旅費	謝金等	その他
平成23年度	0*	0	* 0	* 0	* 0	* 0
平成24年度	0*	0	* 0	* 0	* 0	* 0
平成25年度	0*	0	* 0	* 0	* 0	* 0
平成26年度	0*	0	* 0	* 0	* 0	* 0
平成27年度	0*	0	* 0	* 0	* 0	* 0
総計	0	0	0	0	0	0

開示希望の有無

画面を表示してから29分経過

一時保存

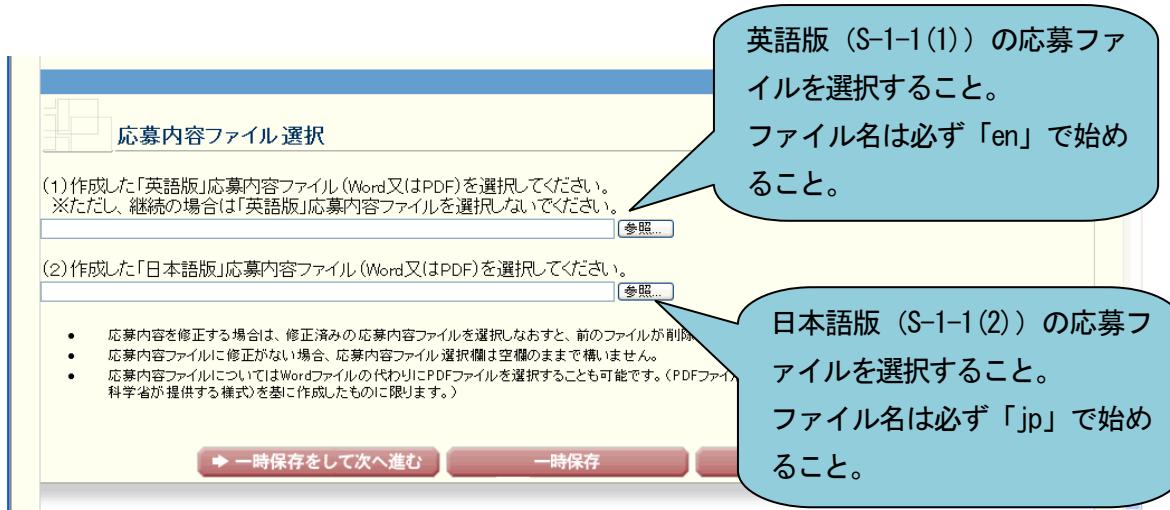
「電子申請システム」は、長時間操作が行われない場合、インターネットからの接続を自動的に切断します。それまで入力していたデータが消えてしまう可能性がありますので、入力が長時間にわたる場合は、「一時保存」ボタンを押してデータをこまめに保存してください。

入力画面上に「一時保存」ボタンを複数設置しています。

※補足

特別推進研究の新規応募の場合は、「応募内容ファイル選択」において、日本語版と英語版のファイルを所定の欄にそれぞれ選択してください。

なお、日本語版と英語版の応募内容ファイルを取り違えて選択しないように注意してください。また、ファイル名について、日本語版は「jp」、英語版は「en」で始めるようにしてください。



応募者が「応募情報」を入力する際に注意すること

①新規・継続区分

- ・ 「継続」を選択した場合は、当該研究課題の研究課題番号の入力が必要となります。
なお、「特別推進研究」、「基盤研究」及び「若手研究」では、「継続」を選択できる課題は、「研究計画の大幅な変更を行おうとする課題」に該当する場合に限られます。
- ・ 研究計画最終年度前年度の応募の場合には、「新規」を選択してください。

②研究計画最終年度前年度応募の有無

- ・ この欄で「応募する」を選択できる課題は、日本学術振興会の公募要領 16～17 頁 ((5)重複応募制限の特例) に該当する場合に限られます。
また、「応募する」を選択した場合は、当該研究課題の研究課題番号の入力が必要です。

③細目番号・分割番号

- ・ 「細目番号」は、日本学術振興会の公募要領 30～34 頁「系・分野・分科・細目表」の中から選択してください。
- ・ 「分割番号」は、次の場合には選択が必須となります。
分割「A」「B」 → 「総合・新領域系」の一部の細目（基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究）
分割「1」～「5」 → 基盤研究(C)の一部の細目

④細目表キーワード

- ・ 「細目表キーワード」は、日本学術振興会の公募要領 35～50 頁「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧の中から必ず一つ選択する必要があります（ただし、「基盤研究(C)」の時限付き分科細目で応募する場合を除く。）。
- ・ 「基盤研究(A・B)」の審査区分「海外学術調査」には、キーワード欄はありません。

⑤研究代表者氏名・所属研究機関・部局・職

- ・ 自動表示された内容（研究代表者氏名・所属研究機関・部局・職）に誤り又は変更等が生じた場合は、研究機関の担当者により、速やかに e-R a d を通じて研究者情報の登録内容の更新手続きが行われる必要があります。
- ・ 「部局」欄について、次に掲げる番号が表示されている場合は、実際に所属する部局の名称を入力してください。（部局レベルの所属がない場合は名称欄には入力不要です。）
 - ・「709(国立大学法人併設短期大学部)」
 - ・「875(学内共同利用施設等)」
 - ・「899(その他の研究科)」
 - ・「901(付置研究所)」
 - ・「903(公私立大学の部局等)」
 - ・「913(大学共同利用機関等の部局等)」
 - ・「999(その他部局等)」

(注意：「職」欄について)

- ・職番号に、「24(研究員)」が表示されている場合で、実際の職名が「研究員」以外の場合はその職名を入力してください。
- ・職番号に、「25(その他)」が表示されている場合は、必ず実際の職名を入力してください。

⑥研究課題名

- ・ 「研究課題名」の入力は40文字以内で入力してください。英語でも構いませんが、アルファベット、数字、記号等の入力は全角で入力してください。

⑦研究経費

- ・ 千円単位で入力してください(例年、円や万円単位の桁数誤りと思われるものが見受けられます)。

⑧開示希望の有無

- ・ 審査結果の開示を希望する場合は、必ず「審査結果の開示を希望する」を選択してください。
「開示を希望しない」とした場合は、後日、「やはり開示してほしい」との申し出があっても受け付けません。

⑨研究組織

- ・ 研究分担者及び連携研究者については、全ての項目について正しい情報を正確に入力する必要があります(研究者番号を入力しても、「氏名(フリガナ、漢字)」「年齢」「所属研究機関・部局・職」には、研究者情報は自動表示されません。)。

⑩応募情報ファイルの選択

- ・ 「研究計画調書」を完成させるためには、あらかじめ作成した「応募内容ファイル」を選択し、添付する必要があります。